

WAMは福祉と医療の民間活動を応援します

平成 30 年 12 月 17 日
 独立行政法人福祉医療機構
 経営サポートセンター長 須田 哲
 経営サポートセンター リサーチグループ
 グループリーダー 川森 大輔
 担当 関・小寺 (電話) 03-3438-9932
 (FAX) 03-3438-0371

社会福祉法人経営動向調査（平成 30 年 12 月）の結果について

独立行政法人福祉医療機構では、四半期毎（3 月、6 月、9 月、12 月）に社会福祉法人経営動向調査を実施しています。今回は平成 30 年 12 月に実施した本調査の結果についてご報告します。
 詳細はホームページ (<http://www.wam.go.jp/hp/guide-keiei-survey-tabid-2274/>) に掲載しております。

1. 調査の概要

- 対象：特別養護老人ホームを運営する社会福祉法人 495 法人
- 調査事項：・社会福祉法人および特別養護老人ホームの業況、資金繰り、従事者数等に関する現在の状況と 3 ヶ月後の先行き予測
 ・社会福祉法人および特別養護老人ホームの新卒者の採用状況
- 回答数：475
- 有効回答数：475
- 有効回答率：96.0%
- 実施期間：2018 年 11 月 15 日（木）～2018 年 12 月 10 日（月）
- 実施方法：Web 上で実施
- 集計方法：DI（景気変動を判断するための指標。各項目の第 1 選択肢の回答割合から第 3 選択肢の回答割合を差し引いて算出）に加工・集計して公表

2. 調査の結果

【新卒者の採用状況】

- 法人全体の今年度の新卒採用者数は、大規模法人（従業員 200 人以上）で 8.7 人、中規模法人（従業員 100 人以上 200 人未満）で 1.5 人、小規模法人（従業員数 100 人未満）で 1.5 人だった
- 特別養護老人ホームの今年度の新卒採用者数（採用予定人数含む）は、大規模施設（定員 100 人以上）で 2.1 人、中規模施設（定員 30 人以上 99 人以下）で 1.2 人、小規模施設（定員 29 人以下）で 1.0 人だった。

【社会福祉法人の動向】

- 業況の DI は、前回調査より 4%ポイント減少し、0 となった
- サービス活動収益の DI は、前回調査より 4%ポイント減少し、 $\Delta 8$ となった
- サービス活動増減差額の DI は、前回調査より 4%ポイント減少し、 $\Delta 16$ となった
- サービス活動増減差額（黒字・赤字）の DI は、前回調査より 1%ポイント増加し、17 となった
- 資金繰りの DI は前回調査より 1%ポイント減少し、 $\Delta 6$ となった
- 従業員数の DI は前回調査より 1%ポイント増加し、 $\Delta 71$ となった
- いずれの項目においても見通しの数値は低下した

【特別養護老人ホームの動向】

- サービス活動収益の DI は、前回調査より 9%ポイント減少し、 $\Delta 11$ となった
- サービス活動増減差額の DI は、前回調査より 7%ポイント減少し、 $\Delta 15$ となった
- サービス活動増減差額（黒字・赤字）の DI は、前回調査より 1%ポイント減少し、13 となった
- 施設全体の従業員数の DI は、前回調査より 0.4%ポイント減少し、 $\Delta 67$ となった
- 介護職員の確保の DI は、前回調査より 1%ポイント減少し、 $\Delta 90$ となった
- 人件費の DI は、前回調査より 3%ポイント増加し、 $\Delta 43$ だった
- 稼働率の DI は、前回調査より 3%ポイント減少し、 $\Delta 12$ だった
- 他施設との競合の DI は、前回調査より 6%ポイント減少し、 $\Delta 37$ だった
- 待機者の DI は、前回調査より 1%ポイント増加し、 $\Delta 17$ だった
- いずれの項目においても見通しの数値は低下した